

## IAMAS Webサーバの主な変更点

	現行サーバ	新サーバ
OS	Turbolinux8server	CentOS5
Apacheバージョン	1.3.41	2.2.11
perlバージョン	5.6系	5.8系
PHPバージョン	4.4.9	5.2.10(suphp)

<考えられる影響>

### (1) CGIプログラムへの影響

perlのバージョンが新しいものに変更となりますので、プログラムによっては動作しない可能性があります。また、デフォルトでサポートしているCPANも変更となりますので利用しているユーザは影響を受ける可能性があります。なお、既存で利用しているMTなどは動作するよう、CPANなどの調整は実施します。

**※移行後に各自で確認をお願いします。**

### (2) PHPプログラムへの影響

現行サーバで動作しているバージョンのPHPは、既に開発が停止しています。

新規サーバでは最新のバージョンを利用しますが、perlと同様に既存のプログラムが動作しない可能性があります。

また、現行サーバではPHPのモジュール版を利用していましたが、複数ユーザが利用する事からsuphpに変更しています。

**※移行後に各自で確認をお願いします。**

### (3) サーバ依存の影響

サーバOSのバージョンの変更に伴い、システムで利用しているモジュール関係が変更になります。

直接Webサーバへの影響は少ないと考えていますが、プログラムからシステムコマンドを実行しているケースやDBライブラリ(Berkeley DB)を参照しているケースがある場合、新サーバでは動作しない可能性があります。

**※移行後に各自で確認をお願いします。**